

数字カードを使って筆算をつくろう

単元	たし算とひき算の筆算	対象学年	3年
ねらい	3位数のたし算の筆算づくりを通し、学習の意欲化や筆算の計算の習熟を図る。		

1 準備するもの

- 教師：
 ・ **[1]～[9]**の数字カード（はがせるスプレーのりをつけておくとよい）
 ・ 2位数と3位数の筆算シート（裏表印刷をしておく）

□	□
+	□
<hr/>	
□	□

<2位数の筆算>

□	□	□
+	□	□
<hr/>		
□	□	□

<3位数の筆算>

2 学習のしかた

- (1) ひとりひとりに**[1]～[9]**までの数字カードと、筆算シートを配付する。
 (2) レベル1（2桁+2桁）
[1]～[4]の4枚のカードを使って、答えが一番大きくなるようなたし算の筆算を作る。

<ルール>

- ◎**[1]～[4]**の数字を1回ずつ使う。
- ◎筆算シートの上で、カードをいろいろに並び替えて筆算を作る。みつけた筆算は、ノートに記入する。

- ① シートの使い方を説明した後、いろいろ並べ替え
て筆算を作っていく。
- ② みつけた筆算を発表していく。
- ③ 板書された筆算を見て、気づいたことを発表する。
 - ・一番大きな答えは73である。
 - ・十の位に大きな数を入れると、答えが大きくなる。
 - ・たす数、たされる数を入れ替えれば、いろいろな筆算式ができる。



テレビにうつしながら説明

*みつけた筆算・・・ 41+32 32+41 42+31 31+42